

とみや議会だより

第36号



令和7年度補正予算P2
一般質問P5
委員会活動P12

▲市役所内の蜜源花壇

2025年(令和7年) 8月1日発行

発行責任者/富谷市議会議長
編 集/議会広報調査特別委員会

〒981-3392
宮城県富谷市富谷坂松田30番地
Tel.022-358-0622



～誰もが見やすく読みやすい議会だよりを目指して～

UD FONT
by MORISAWA

ユニバーサルデザインフォント
を使用しています。

令和7年度

一般会計補正予算

令和7年第2回定例会は、6月12日から23日までの12日間の会期で開かれました。国の「交通空白」解消緊急対策事業の公共ライドシェア事業、5月31日に発生した大雨に伴う土木施設及び農業施設の災害復旧等のため、4億4416万円を増額する令和7年度一般会計補正予算や、富谷市複合図書館関連機器の財産取得等を審議しました。

また12人の議員が市政について一般質問を行い、活発な議論が繰り広げられました。

災害復旧

問 農業用施設の災害復旧費、被害は7カ所で全てだったのか、それとも、該当せずに残している部分がありますか。

答 被害は、農道1カ所水路6カ所で早急に対応が必要な箇所です。今後各町内会と相談し、補正で対応します。



ユートミヤ整備

問 児童屋内遊戯施設運営業務の委託先はどのようになっているのですか。

答 選定方法については、プロポーザル等による選定を想定しています。

問 3年間の運営業務委託の具体的な内容は。

答 1階に大型遊具を配置したアスレチック広場、2階に工作等ができるクリエイティブの丘、屋外にはふわふわドームを設置し、子どもの年齢や発達段階に応じた遊びの機会を提供する委託業務を想定しています。

総合病院誘致

問 病院誘致選定委員会の構成は。

答 医療関係者、学識経験者、県の行政担当者、住民代表など6名で構成します。

問 病院誘致の選定委員会の具体的な流れは。

答 公募要項の診療科目の提案や、運営体制を審査基準として委員会を2回開催し、8月20日に事業者の決定と公表をします。

スイーツステーション

問 スイーツステーション運営事業費の補正内容は。

答 ホームページの構築や、各種媒体を使ったPR活動を行う経費です。

問 地元の菓子店との連携は。

答 富谷スイーツを作っている地元スイーツ店をスイーツステーションから発信して、誘客するイベントなどを考えています。

公共ライドシェア

問 事業の詳細と運行範囲は。

答 スマートフォン等を活用した利用者とドライバーのマッチングシステムを開発・導入し、市民がドライバーとなり、自家用車を使用した有償運送を行う仕組みを構築するものです。運行範囲は富谷市内で、18時から24時までの夜間帯です。

問 運行範囲が富谷市内のみとなった経緯は。

答 市域をまたぐということにより事業者等との調整等に時間を要することから、富谷市内の実証運行としました。

問 宮城交通やタクシー事業者との合意形成は。

答 本実証事業では、主要なバス停と市内の各地域を結ぶ交通として、また、飲食店や映画館等の娯楽施設などが利用しやすくなるよう、身近な足として気軽に利用いただける制度設計を行い、交通事業者等にも説明し、理解をいただき進めていきたいと考えています。

子どもにやさしいまちづくり

問 「こどもと高齢者の交流促進事業」の具体的な内容は。

答 こども家庭庁のモデル事業に本市の企画が採択され、子どもと高齢者の交流を促進する企画「100カ月×100歳・手仕事」が繋ぐ世代の交流」として多様な世代の交流経験や子育てを孤立させない取り組みを推進するものです。

花火プロジェクト

問 企画調整事務143万円の内容は。

答 花火プロジェクト実行委員会へ105万円などです。



●●● 補正予算の主なつかいみち ●●●

○ 定額減税補足給付金不足額給付支給事業 1億7,529万円

国からの「地方創生臨時交付金」を財源として、対象となる方に対し給付金を支給します。

○ 公共ライドシェア事業 1,964万円

国からの「地域公共交通確保維持改善事業費補助金」を財源として、公共ライドシェアの導入に関する実証運行を行います。

○ スイーツステーション運営事業 664万円

スイーツステーションの開所に向け、施設の認知度向上に向けた情報発信や、必要な備品を整備します。

○ 子どもにやさしいまちづくり事業 331万円

国からの「幼児期までのこどもの育ちに係る基本的なビジョン取組推進事業委託金」を財源として、子どもと高齢者の交流を促進する企画を進めます。

令和7年第2回臨時会

令和7年第2回富谷市議会臨時会が5月16日開催されました。

令和7年度富谷市一般会計補正予算については、1億3651万円を追加し、210億6687万4000円とするもので、桜田最終処分場に係る廃止埋立工事に要する所要額の計上、消防力強化目的の消防ポンプ自動車の取得、富谷市固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることなど、予算議案1件、予算外議案4件を審議し、専決処分7件を承認しました。

市債について

問 前年の令和6年度は7億7000万円ほどの借入れでしたが、これが倍増している理由は。

答 複合図書館の建設費用として土木債と教育債が大きく増えているためです。

問 市債の償還期間は。
答 20年以内の償還を見込んでいます。

図書館等複合施設整備

問 都市構造再編集集中支援事業の補助金で半分賄えるという認識ですが、本当に大丈夫ですか。

答 道路の分は満額いただきましたが、複合図書館については満額に至っていません。今後、補正による要望で満額もらえるように努力します。

桜田最終処分場の廃止埋立工事

問 市債の充当率と交付税算入率は。

答 市債の充当率は事業費の90%です。交付税はありません。

問 工事期間はどのくらいですか。

答 令和7年度内に工事を完了させたいと考えていますが、工事の進捗状況や天候によっては来年度に繰り越す場合も考えられます。

消防ポンプ自動車の取得

問 既存の消防ポンプ自動車は2台ありますが、今回新規で取得した場合、1台は廃車になりますか。

答 古い車両は、公売にかけて処分する予定です。



第2回臨時会(5/16)・第2回定例会(6/12～6/23) 議案採決結果一覧

	議案	賛成	反対	議決結果	小松 大介	佐藤 浩崇	伊藤 嘉樹	須藤 義	畠山 由美	荒谷 敏	菊池 美穂	渡邊 清美	村上 治	塩田 智明	畑山 和晴	長谷川 る美	浅野 直子	出川 博一	青柳 信義	渡邊 俊一	菅原 福治	金子 透		
第2回臨時会	令和7年度富谷市一般会計補正予算(第2号)	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	市 長 提 案
	財産の取得について	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
	富谷市固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	17	0	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
	富谷市固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	17	0	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	17	0	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
	専決処分の承認を求めることについて(富谷市税条例の一部改正について)	17	0	原案承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
	専決処分の承認を求めることについて(富谷市国民健康保険税条例の一部改正について)	17	0	原案承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
	専決処分の承認を求めることについて(令和6年度富谷市一般会計補正予算(第9号))	17	0	原案承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
	専決処分の承認を求めることについて(令和6年度富谷市市営墓地特別会計補正予算(第3号))	17	0	原案承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
	専決処分の承認を求めることについて(令和6年度富谷市国民健康保険特別会計補正予算(第5号))	17	0	原案承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
第2回定例会	専決処分の承認を求めることについて(令和6年度富谷市介護保険特別会計補正予算(第5号))	17	0	原案承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
	富谷市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の一部改正について	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
	富谷市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
	富谷市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
	富谷市水道事業布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準を定める条例等の一部改正について	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
	令和7年度富谷市一般会計補正予算(第3号)	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
	令和7年度富谷市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
	令和7年度富谷市介護保険特別会計補正予算(第1号)	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
	令和7年度富谷市下水道事業会計補正予算(第1号)	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
	令和7年度富谷市水道事業会計補正予算(第1号)	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
	財産の取得について	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
	令和7年度富谷市一般会計補正予算(第4号)	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	

○賛成 ×反対

※議長(金子透)は採決に加わりません。

市政を問う

一般質問

第2回定例会では12人の議員が質問に立ちました。各議員が行った一般質問の概要を6ページから11ページまで発言順に掲載しています。

文章については、議員自ら作成していますので、原則として原文のまま掲載しています。

なお、一般質問についての詳細は議員にお尋ねください。

6p 畠山 由美 議員

- 子ども相談窓口のLINE活用について
- 学校のトイレ清掃について

6p 長谷川 る美 議員

- ひきこもり対策と今後の支援について

7p 浅野 直子 議員

- 本市の地域課題への取り組みについて
- 自転車利用者・高齢者等への交通支援整備について

7p 小松 大介 議員

- 発酵のまちづくりの展望は
- 森林環境税の使い道は

8p 荒谷 敏 議員

- 市内幹線道路環境について
- 中学校部活動地域展開の地域クラブ設立団体への支援について

8p 須藤 義 議員

- 運動会での熱中症対策について
- 無痛分娩の費用助成について

9p 佐藤 浩崇 議員

- 子どもの習い事費用助成について

9p 出川 博一 議員

- 新商品等開発の今後の動向は
- 病院誘致にかかる土地の取得

10p 畑山 和晴 議員

- 特産品について

10p 渡邊 清美 議員

- 小中学校のいじめ、不登校問題について

11p 菊池 美穂 議員

- 十ノ宮線の拡幅について
- 多子世帯の保育料減免の拡充を

11p 塩田 智明 議員

- 明石台十丁目通学路の安全対策を

このページでは議員が提出した一般質問通告書のとおり掲載しており、次ページ以降の見出しと異なる場合があります。

問 子ども相談窓口にLINE活用を**答** LINE活用の課題整理し進める

今や子どもたちを取り巻く社会は複雑で、いじめ、虐待、貧困など深刻な悩みを抱えている児童、生徒の数は年々増加しています。

本市では4月1日に「こども家庭センター」を設置し、子どもの健やかな成長をサポートするため、保健師や社会福祉士などの専門職の方が相談対応しています。また、5月1日から「不登校相談窓口」を新設しました。

問 相談者の、声には出せない声を聞く、気持ちのハードルを下げる手段として、LINEを活用することへの見解は。

答 LINEのような身近なコミュニケーション手段を活用することは有効であると認識します。今後、運用方法や課題整理を含め検討を進めます。

問 スマホを持つていない児童への相談体制は。

答 子ども本人が来やすい、相談しやすい、自らの意見で相談できる体制を確立するよう進めていきたいと考えます。

問 相談窓口は、現在、午後5時30分までですが、延

ば



長はできませんか。

答 対応する職員の配置について検討しなければと考えます。



島山 由美 議員

問 学校のトイレ清掃について**答** 清掃委託の学校数を増やしていく

問 児童から、学校のトイレは汚い、臭い、トイレ掃除をしたくないといった声を聞きました。

答 LINEのような身近なコミュニケーション手段を活用することは有効であると認識します。今後、運用方法や課題整理を含め検討を進めます。

くべきでは。

答 今年度は全校LED照明に切り替え、専門業者に清掃委託する学校数を増やしていき、子どもたちが主体的に環境美化に取り組む態度を育成していきます。

問 ひきこもり対策と今後の支援は**答** 情報共有しながら取り組みます

昨年、8月から9月に市内全世帯を対象に「ひきこもりに関する生活状況アンケート」が実施されました。

問 アンケート結果の分析と今後の活用について

答 分析では、早期の関与や支援ニーズの高さがうかがえる状況です。

今後、包括的・継続的な支援体制の強化への施策の検討を進め、予防や早期支援につなげます。

問 支援の現状と課題は

答 地域福祉課の専門職や、自立相談支援センターのアウトリーチ支援

員や、障害者等相談支援窓口の相談支援専門員が連携し、本人や家族との信頼関係の構築を大切にしながら、当事者に寄り添った支援を行っています。また、精神科医による相談会を開催し、支援の充実を図っています。

問 アンケート調査の結果から、不登校の経験がひきこもりのきっかけの一つであることが判明し

答 アンケート調査の結果から、不登校の経験がひきこもりのきっかけの一つであることが判明し

福祉部局と教育部局の緊密な連携の下、民間団体や医療機関、児童相談所など関係機関との連携をさらに強化し、学齢期からの早期支援と切れ目のない支援体制の構築に取り組めます。

問 今後の支援拡充は

答 支援につながっていない方への相談支援やアウトリーチの取り組みを拡充し、地域全体で支える支援体制の構築を進め、一人一人に寄り添った支援の充実に取り組みます。



長谷川る美 議員



宮城県ひきこもり地域支援センター 東民講座
YouTubeで動画配信中！
ひきこもりについて知ってほしい
宮城県公式動画チャンネル ひきこもりについて知ってほしい

問 交通手段・選択肢を増やすことは

答 細やかな対策に取り組みたい

令和8年4月より、自転車交通違反に対する青切符に反則金制度が始まります。開館予定のユートミヤ周辺の自転車往来も多くなる予想です。

また、高齢者への不公平感を取り除いた、タクシー券やデマンドタクシー利用導入など市民の足元をしっかりと支える施策について見解を求めます。

問 自転車利用者の安全走行に対する道路標識や整備について。

答 可能な限り設置をしていきます。

問 令和8年開館予定のユートミヤ周辺の自転車利用者への対策・整備は。

答 幹線道路からユートミヤに通じる市道の対策

問

市民の足元を確保できる、市民がどの交通手段も選べる選択肢を増やす取り組みについての考えは。

答 デマンド交通も、可能な範囲でエリアも拡大していきたいと考えていますし、きめ細やかな対策を今後取り組みたいと思います。

問 来場者目標は。

答 想定来場者数を約4万人と見込んでいます。

問 中長期的に見込まれる経済効果は。

答 特産品や新商品などの発信を行い、本市の特



その他の問

問 地域活動のポイント制度検討は

答 大変有効であるという認識です



浅野 直子 議員

問 発酵のまちづくりの展望は

答 歴史・文化を継承し、発展させる

10月11・12日に開催される全国発酵サミットを目玉とする発酵のまちづくりですが、本市の認知度向上につながることを期待します。一方で大切なのは、開催後にどう展開して市の産業振興に生かすかという点です。

性を生かした発酵のまちづくりを進め、一次産業のさらなる活性化や観光交流人口の増加による観光消費額の増加、これに伴う経済波及効果を見込んでいます。

答 道の駅構想の調査研究を行った経緯がありますが、いろいろな課題もあり、最終的にはスイーツセッションという結論に行き着きました。



小松 大介 議員

問 森林環境譲与税の新たな使い道は

答 プロジェクトを立ち上げ整備する

令和6年度から個人住民税均等割と併せて1人当たり年間10000円の森林環境税が課税されることになりました。

問 基金積み立ての総額は。

答 活用した分を差し引いた残高は、今年5月末現在で2446万6681円です。

問 本市の森林を維持す

るための新たな活用法の考えは。

答 国庫補助金を活用した(仮称)富谷市森林再生プロジェクトを立ち上げ、まずは大亀山森林公園等の市有林から整備を始め、その後、基金も活用しながら民有林の整備も推進し、自然環境に配慮した里山づくりを行いたいと考えています。



問 市内道路の維持管理修繕について**答** 積極的に補助金を活用し進める

道路には地域の生活を支え、子どもや高齢者、障害のある方にも、全ての方に安全に利用できるものでなくてはなりません。亀裂や凸凹、ひび割れ、破損、信号機などの安全設備の不足、通学路や歩道の安全確保対策や横断歩道などの路面交通安全表示が見えにくくなっている箇所も多くあります。特に、上桜木や成田、明石台地区には大型物流倉庫が多く立地され、大型車両の通行による路面への影響など、今後ますます懸念される状況になると思います。市内幹線道路の維持管理・修繕計画について、今後どのように進めるのか伺います。

問 道路施設維持管理・修繕等の今後の計画は。

答 舗装補修については、多額の事業費がかかるこ

とから、積極的に国の補助金を活用し進めていきます。今年度は明石台地区、七北田西成田線、来年度は上桜木地区の穀田

大沢線が対象です。

問 舗装更新の優先順位を定める必要があると思いますが。

答 幹線道路修繕計画の策定は、5年ごとに実施する路面性状調査の結果により優先順位を定めており、直近では令和5年度に実施しました。

問 部活動地域クラブへの支援について**答** 活動場所の支援に取り組みます

地域クラブを設立した団体から練習会場がとれないなど問題が起きています。活動の場所を確実に確保していただきたいと思いますが。



荒谷 敏 議員

問 大型車両の交通量増加に伴う路面磨耗、亀裂、ひび割れへの対策は。

答 日常的な維持管理は補修材による応急措置で対応しています。舗装打ち換え工事時は構造を強化し、大型車両の通行への対策を図っています。

**問** 運動会での熱中症対策について**答** 好事例を全小中学校で共有する

本市では小学校や中学校の運動会が5月に実施されるとはいえ、暑い最中の開催となることもありました。競技の出番を待つ間もずっと炎天下に晒されることにより、子どもたちの熱中症リスクが高まります。

組みは熱中症対策の好事例として、早速、全小中学校で共有します。

問 杜乃橋地区など、往復で約1時間ほどかかる距離を歩いて運動会の応援に向かわねばならない家庭が多い地域は、シャ

トルバスを用意することはできませんか。

答 児童は運動会当日も通常どおり徒歩で登校していることから、保護者のみを対象としたシャトルバスの運行は検討しておりません。



須藤 義 議員

問 無痛分娩の費用助成について**答** 県内医療機関の状況等を見て検討

問 日吉台小学校では運動会の際に地域の各町内会にテント貸出しの協力を求め、校庭にテントを設置しています。この取り組みを市内ほかの小中学校にも展開していく検討が必要では。

答 日吉台小学校の取り



▲運動会のテント

諸外国ではすでに無痛分娩が標準的な出産方法となっている国が多々あります。近年は日本でも徐々に無痛分娩を希望する女性が増えています。出産方法の選択は女性の権利であり、女性が自分に合った出産方法を選択できる環境を整えることが重要です。

問 2025年10月に東

京都で無痛分娩の費用助成が開始されることを受けて本市の見解は。

答 宮城県内では無痛分娩を実施しているのは6機関にとどまることに加え、本市内には実施している医療機関はありません。東京都の実績や県内医療機関の提供体制の整備状況等を踏まえ費用助成のあり方を検討します。

問 子どもの習い事費用助成について

答 既存施策に加え新事業で支援拡充

本市では、学校給食費の無償化や18歳までの子ども医療費無償化等、子育て世帯に寄り添った各種支援施策が着実に進められています。

しかしながら、経済的理由により子どもの習い事を断念せざるを得ない世帯もあります。家庭の経済状況に関わらず、全ての子どもたちに公平な成長機会が保障されることが望ましいと考えます。

問 経済的理由により習い事を断念せざるを得ない子どもの実態把握は。

答 生活困窮世帯に属する小中学生は、塾を利用している割合が全体平均比で大きく下回っていることを把握しています。

問 習い事費用助成事業を導入している自治体があるが、その成果や課題をどう分析しているか。

答 所得制限を設け、年額12万円を上限に助成している自治体が多く、所得格差による学びの機会の差の是正や学力・学習意欲の向上、保護者の経済的負担の軽減といった効果があるものと認識しています。

一方、継続的な財政負担が伴うほか、現時点で国や県からの財政支援が無いことが課題の一つと捉えています。

問 所得制限を設けた形での習い事費用助成事業を検討しては。

答 本市では県内でもいち早く令和5年度から小中学校給食費の無償化や0歳から18歳年度末までの子ども医療費完全無償化を実施しており、各ご家庭の家計負担が軽減され、習い事等に充てていただくことに繋がっていると考えています。



佐藤 浩崇 議員



問 新商品開発に2430万円支出

答 数年にわたり開発状況を報告する

「富谷市新商品等開発事業補助金交付要綱」によると、令和4年度100万円、令和5年度900万円、令和6年度800万円と、当初予算ベース3年間で2700万円の補助金が交付されています。（決算ベースでは、2430万円に減額済）

問 この3年間で開発された商品等について伺います。

答 令和4年度から地域商社である㈱1038が取り組んでいる商品開発は、「内ヶ崎酒店の酒かすを原料とした甘酒・赤酢」「富谷産大豆を使ったみそ・しょう



ゆ」「富谷茶を使った発酵茶・ジン」「ブルーベリーを使ったワイン・ジンの試作品の開発」を行っています。

問 発酵茶の商品化の進捗状況は。

答 宮城大学との連携の下、こうじと乳酸菌によって発酵させた2次発酵茶をペットボトル化し、最終的な味の調整を行っています。

問 売上額は、補助金額と比較すると、令和5年度で約29万円、令和6年度で約27万円ということ

で、2430万円の補助金に対して、わずか2.3%の売上げです。一定の事業成果とみなすのか。

答 国の地方創生推進交付金を活用して取り組み、3年間の売上げで300万円との目標を設定しています。今回の新商

問 多子世帯保育料減免の拡充求める

答 給食費国負担で実現の後、率先する

私は過去的一般質問で、多子世帯の保育料減免の拡大を取り上げました。そして本年1月に、その質問を見てくださった市内の子育て中のママさんからお手紙をいただき、そこには多子軽減の拡充を求める切実な思いが綴られていました。家庭においての子育てに係る経済負担は変わらないこと、誰もが望んだタイミングで兄弟姉妹の年齢差関係なく出産できるとは限らないことから、拡大の必要性を改めて強く共感し

ました。以下質問します。
問 多子世帯の実態について、見解は。

答 就学や進学に対する不安の声や軽減措置の拡充を求めるご意見も複数いただいております。支援の拡充は喫緊の対応が求められていると考えます。

問 検討状況は。

答 財政面など含めた総合的な観点から検討を進めたいと考えています。

問 十ノ宮線(熊谷)の拡充を求める

答 地元と調整し、拡幅に向け進める

問 現状の道路幅員は非常に狭く、近年は企業立地や宅地開発に伴い、抜け道として交通量が増えています。緊急車両の走行も心配されます。早期の調査・計画の着手を。

答 歩行者や通行車両の安全確保の必要性や緊急車両の通行に支障をきたしていることから、前向きに検討しなければならぬと考えています。



菊池 美穂 議員

問 給食費無償化や18歳以下の医療費無償化等、全体的な財政のバランスや優先度も理解します。

一方で、要望があるのも事実です。そこで、学校給食費の無償化が国の負担で実現した際には、優先的な検討を求めます。

答 その場合には、多子世帯の保育料軽減に率先して取り組んでいきたいと考えています。

問 明石台十丁目通学路の安全対策を

答 信号機設置を強く要望します

児童の安全確保は地域全体の責任であり、市道利用者全員が安心して通行できる環境づくりが求められます。土地区画整理事業の進展に伴い明石台十丁目周辺の市道の交通環境が大きく変化しました。交通量が急増し、通勤を急ぐ車の存在により事故への不安や信号機設置などの対策を求める声が多く寄せられています。信号機のない市道交差点は、通勤通学時間帯の1時間に約380台の車両が通過し、信号機設置が必要とされる条件を満たしています。過去の事例からも、事故が発生して初めて対策が講じられるという事態を招かぬよう、未然に安全対策を講じる必要性を痛感しています。加えて、信号機の設置が完了するまで、

富谷市が実施可能な安全対策を早急に講じる必要があります。

問 本市の対応状況は。

答 住民からの要望を大和警察署に伝えていますが、現時点で即時対応は難しいとの回答です。

問 速やかに信号機設置してもらうには、本市はどのように対応すべきですか。

答 危険度が高いことが分かれば優先度が高まると思います。警察と一緒に現場をもう一回確認し、強く要望します。

問 信号機設置までに市ができる安全対策は。

答 今年度、「スピード落とせ」の路面表示の視認性向上対策、および防犯カメラ設置を



塩田 智明 議員

実施予定です。また、大和警察署にパトロール強化を要請しました。さらに、スクールガードリーダーによる巡回パトロール強化とともに、各学校での児童生徒への交通安全の指導も徹底します。

問 視認性を高める対策は、大和警察と連携すべきでは。

答 警察の指導・助言を受けながら、できるだけ早く実施します。



よりよいまちづくりのために

調査しました

(3月～5月実施)

一般質問

委員会活動

各委員会の説明

総務常任委員会…市の財政、市税、防災、まちづくり、環境衛生等について調査や審査をします。

教育民生常任委員会…教育、子育て、福祉、健康保険、介護保険等について調査や審査をします。

産業建設常任委員会…経済振興、道路、河川、都市整備、上下水道等について調査や審査をします。

◎調査日 5月20日

本市の町内会加入率の現状は、同規模の市町村と比較すると高いと言えます。ただ、高齢化と若手の担い手不足は大きな課題であり、新たに役員を引き受けにくい状況であると言えます。このような状況の中で一番に示すべきことは、町内会と

町内会の現状と課題について 時代に合った町内会を 構築すべき

調査先：総務部 市民協働課

総務常任委員会



いう組織の本来の意義を改めて示すことが必要であり、隣人の顔が分かることで有事の際、町内会で地域を守ることができると感じています。

本市の町内会組織は、この町内会も活発に活動しています。市民協働課は今までのさまざまな取り組みや、町内会本来

の意義を示し、そして、全世帯に取り組みの内容や本来の意義を、広報紙やLINEを通して伝えることはもちろん、20代から50代の方にアンケートを行い、今の時代に合う町内会組織を構築すべきではないかと思っています。

健康施策について 健康寿命の延伸に向けた 意識改革と相談体制の充実が要

調査先：保健福祉部



◎調査日 5月9日

地域コミュニティや楽しく健康づくりを推進することについて、以前より健康ポイント事業の展開を注視してきました。

本市は、県のアプリを導入し活用する方向で進められます。本市で行われたウォークラリーなどコースの充実も検討課題

とし、今後、国立社会保障・人口問題研究所の人口推計によると高齢者は急速に増えることから、実態把握アンケート調査も実施する方向です。

小単位での地域健康推進の必要性も重要であり、商業施設を利用したメニューの拡充や特に糖尿病患者が多い糖尿病や生活習

慣病の予防へさまざまな相談体制の充実が図られ、市民の意識改革へ繋がる取り組みを確認しました。特に、高齢者においては口腔ケアの重要性、体を動かす習慣を身に付けることなど、安心して元

気で暮らせる健康家族、健康づくり、独自の施策を今後も注視します。

◎調査日 3月18日

埼玉県八潮市における下水道管破裂が原因とみられる道路陥没事故を受け、本市の下水道管理の現状と安全性の確認を目的として、調査しました。本市は、点検計画に基づき、カメラを用いた管路の腐食や亀裂、変形などの調査を実施し、下水

道管を補修しています。昨年の空洞探査車を用いた路面下空洞化調査では、道路陥没に繋がる空洞は発見されませんでした。本市の下水道管は、最大直径800mmであり、八潮市の1/5以下です。仮に大きく損傷しても八潮市ほどの大きな被害にはならないものと思われる

ますが、市民が安心して安全に暮らせるよう、今後もしめ細やかな点検を実施し、損傷箇所の早期発見に努めることが重要であり、今後も注視したいと思います。

本市の路面下空洞化調査について きめ細やかな点検を継続し、 安全確保を

調査先：建設部 上下水道課・都市整備課



総合病院誘致へ向けて 要望書を提出



救急・急性期を担う総合病院誘致を実現するため、6月20日に黒川地域4市町村の議会議長が宮城県知事および宮城県議会議長へ「救急・急性期を担う総合病院の誘致に係る要望」を行いました。

他の地域と比べて医療資源が少ない富谷・黒川地域において、身近で医療を受ける権利を保障するため、財政支援などをお願いするものです。

陳情書

- 「消費税の適格請求書等保存方式（インボイス制度）の速やかな廃止を求める意見書」の提出を求める陳情書
仙台民主商工会 会長 三戸部 尚一
- 加齢性難聴者の補聴器購入に対する補助制度創設等を求める陳情書
全日本年金者組合宮城県本部 委員長 芳賀 芳昭
- 診療報酬及び介護報酬の抜本的引上げ等による労働者の処遇改善と医療機関や介護施設の経営改善を求める陳情書
宮城県社会保障推進協議会 会長 岩倉 政城
宮城県民主医療機関連合会 会長 船山 由有子
全て議員配付となりました。

請願と陳情の提出方法

市が行うことに関して意見や要望がある場合、請願書や陳情書を提出することができます。

●請願書

請願書を提出する場合は、市議会議員の紹介が必要です。請願書が提出されると、本会議で議長が所管事項に該当する委員会へ付託し、委員会で審査した後、本会議で採択か不採択、または保留を決定します。その結果は、請願者に通知されます。

また、採択した請願について議会が認めた場合は、執行機関ほか関係機関に処理の経過と結果の報告を求めることになります。

●陳情書

陳情書を提出する場合は、市議会議員の紹介は不要です。陳情書は議員に配付されます。

請願書・陳情書について、詳しくは富谷市議会HPをご覧ください。

請願

「刑事訴訟法の再審規定（再審法）」の改正に関する請願書

現行の刑事訴訟法には、再審についての具体的な審理の進め方、証拠の請求と開示など、基本的なルールが定められていないため、再審開始まで審理が長期化する事件が多くあります。再審請求の審理の進め方について、きちんとルールを定め、再審格差をなくす必要があります。

無実の者を誤った裁判から迅速に救済するために「刑事訴訟法の再審規定（再審法）」の改正を行うことを要請します。

総務常任委員会へ
付託し審査します

議員全員協議会を開催しました

令和7年5月9日

提出予定議案等に関する案件

- ①令和7年度富谷市一般会計補正予算(第2号)
- ②富谷市固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて
- ③富谷市固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて
- ④教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて

令和7年5月28日

総合病院誘致(公募実施)に係る準備状況について

令和7年6月5日

提出予定議案等に関する案件

- ①令和7年度富谷市一般会計補正予算(第3号)
- ②令和7年度富谷市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)
- ③令和7年度富谷市介護保険特別会計補正予算(第1号)
- ④令和7年度富谷市下水道事業会計補正予算(第1号)
- ⑤令和7年度富谷市水道事業会計補正予算(第1号)

令和7年6月17日

提出予定議案等に関する案件

- ①令和7年度一般会計補正予算(第4号)

人事

固定資産評価審査委員会委員に

平間 時子ひらま ときこさん 再任
眞山 信一まやま しんいちさん 再任

固定資産評価審査委員の任期満了に伴い、市長より委員選任について同意を求められ、全会一致で可決しました。

教育委員会委員に

新海 あゆみしんかい あゆみさん 新任

教育委員会委員の任期満了に伴い、市長より新たな委員の任命について同意を求められ、全会一致で可決しました。任期は4年間です。

議会活性化調査特別委員会

市民に信頼され、開かれた議会、市民の負託に応えられる議会を目指し、調査をします。

5月28日

- ・議会に関する意見や提言について
- ・議会報告会の開催時期について
- ・その他

6月17日

- ・ハラスメント研修について
- ・その他

富谷市議会録画配信URL

<https://tomiya-city.stream.jfit.co.jp>



富谷市議会インターネット

検索



次回の定例会は
9月上旬開会予定です。

詳しくは議会事務局へ
お問い合わせください。

TEL 022-358-0622



富ヶ丘菜の花保育園

「心と身体の育成を大切にした保育を」

富ヶ丘菜の花保育園は、富ヶ丘公民館の西側2階部分に平成28年4月認可保育園として開園しました。公民館の皆さんや富ヶ丘地域の皆様に見守られながら運営を続け、今年で10年という節目を向かえています。当園では、毎日の保育の中に「運動遊び」を取り入れ、身体を動かす楽しさや喜びを感じながら、その気持ちを友達と分かち合う経験大切にしています。「運動遊び」を通して、「できた!」という達成感、自信ややる気に繋がり、友達との関わりの中で、思いやりやルールを守る力も自然と育まれていきます。子どもの疑問や驚き、興味や関心を通して一人ひとりがのびのびと育つことが出来るよう手助けしていくと共に、子どもを中心に、保護者の皆様、地域の方々、職員とが連携を大切に、より良い環境を保ちながら、温かい保育園を目指し、これからも、働くパパママの育児のお手伝いをして参ります。



<表紙紹介>

市役所内の蜜源花壇

「とみやはちみつプロジェクト」のミツバチたちは市役所から半径2～4キロメートル圏内を飛び花の蜜を集めており、市役所敷地内にも蜜源となる花壇がつくられています。

今年の夏は酷暑が懸念されます。こまめな水分補給など、熱中症対策には十分ご留意いただきながら、東北の短い夏（今年は長くなりそうです）をエンジョイしてください。さて、本議会定例会で

編集後記

は、県内メディア等にも注目され、市民のみなさまの関心を集めた病院誘致の件が取り上げられました。議会としても、黒川圏域の喫緊の課題である救急・急性期を担う総合病院の誘致が実現するよう努めてまいります。今後もしょろしくお願いいたします。

広報委員長 小松 大介

さわやか体操

わかばやし みほこ
若林美保子さん
(日吉台)

私たちのサークルは毎週火曜日の午後、日吉台公民館で活動しています。内容は、ストレッチ

体操、レクリエーションダンスと健康寿命を伸ばし、脳トレに役立っていると信じて汗を流しています。『さわやか体操』は日吉台のサークルでは古く平成5年頃、2丁目町内会婦人部の活動を模索している時に、富ヶ丘公民館で活動している健康体操を知り、先生にお願いし、2丁目町内会でも始めたのがきっかけでした。婦人部での活動は1年間でしたが、皆の『まだ続けたい』との要望で、そのままサークルとして継続。平成9年、待望の日吉台公民館が完成し、のびのびと練習でき、とても感激したことを懐かしく思いだされます。早いもので先生も2代目となり30年以上続いており、日吉台公民館祭りには第1回から参加していて、今年の第25回公民館祭りでの発表を楽しみに汗を流して練習しています。

みんなの広場

